

教職員の働き方改革プラン2023

(◎:新規取組 ○:拡充 ・:継続)

- 現状**
- 県立学校において長時間勤務を行っている教職員の割合【月45時間超】 R1:41%→R4:16% ※最繁忙月(5月)
- 課題**
- 職場環境の改善による教職の魅力回復
 - コロナ禍で進んだデジタル技術の活用等の新しい働き方の定着

- 基本目標**
- 「時間外在校等時間が月45時間・年360時間を超える教職員ゼロ」を目指す
- 対応**
- 重点取組**
- ・ コロナ禍を契機に進んだ学校行事等の業務の見直しの継続
 - ・ デジタル技術やチーム学校の推進、部活動改革の推進
 - ・ 「働き方改革」と「ふるさと教育」、「ICT教育」との一体的な推進

1 長時間勤務・多忙化解消に向けた取組の推進

勤務時間管理の徹底と勤務時間を意識した働き方の推進

- ◎ 年次休暇の取得期間の検討
- 変形労働時間制の導入の是非の検討
- ・ 退勤時刻を超える場合の申告の徹底及び上限時間を超えた場合の事後検証の実施

業務内容の不断の見直し

- デジタル技術の活用**
- ◎ 高等学校入学者選抜への入試用デジタル採点システムの活用
 - ◎ 高等学校入学者選抜のWeb出願の導入
 - ◎ 県立特別支援学校への校務支援システムの導入
 - ICTの有効活用に向けた研修の充実
 - ・ 新学習指導要領に対応したデジタル教材の活用
 - ・ 就職ガイダンスなど保護者向け各種説明会のオンライン化の推進

部活動指導に係る負担軽減

- 部活動改革**
- ・ 部活動の在り方の見直し
 - ◎ 地域クラブ活動に従事する教員等の兼職兼業の手続の周知
 - ・ 部活動ガイドラインの遵守徹底並びに部活動指導員等の配置
 - ・ 学校規模に合わせた部活動数の適正化の推進

学校を支える体制の整備

- チーム学校の推進**
- ・ 業務アシスタントの活躍をまとめた事例集の活用と研修による支援体制の充実
 - ・ 地域と一体となった「ふるさと教育」の推進

2 ハラスメントとメンタル不調等の速やかな察知と解決

ハラスメント等の速やかな察知と解決

- 全職員向けのハラスメント防止研修の充実等

メンタル不調等の速やかな察知と解決

- ・ ストレスチェックの実施の徹底、相談窓口の活用促進等

3 働きやすい環境づくりに向けたマネジメント力向上と組織体制の確立

管理職等のマネジメント力の向上

- 働きやすい職場づくりに関する管理職等向け研修の充実
- ・ 地域と一体となった「ふるさと教育」やICT活用に向けた管理職の意識改革

学校の指導・運営体制の強化・充実

- ◎ 校内研修の中核的な役割を担う研修主事を各校に設置
- 若手教員をサポートする体制の充実(初任者研修等の充実)
- ◎ 若手の手本となるベテラン教員の確保(再任用教諭への手当支給)

4 市町村教育委員会の取組に向けた支援・働きかけ

令和5年度の重点項目

- ・ R5年度からの休日部活動の段階的な地域移行に向けた支援・働きかけ
- ・ 教職員の業務量の適切な管理の促進(県内市町村での100%実施)
(①客観的手段による勤務時間の把握、②退勤時刻(午後7時以前)の設定、③退勤時刻を超過する場合の勤務内容の申告の徹底)

県の財政的支援・県事業による支援

- 休日部活動の段階的な地域移行に向けたガイドラインに基づく支援
- ◎ 若手の手本となるベテラン教員の確保(再任用教諭への手当支給)【再掲】
- ・ 負担軽減のための人員配置の支援(スクール・サポート・スタッフなど)

助言・働きかけによる取組の促進

- ・ 学校事務の集約化の促進